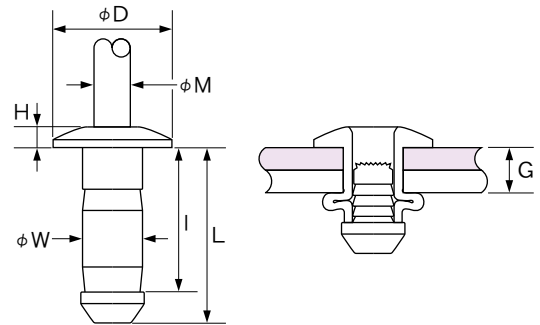


GTタイプ / 高圧着型 (丸頭)



大きなカール径を持ち、ワークを強く引き付けて締結（圧着）することが可能です。

■ 基準寸法記号と締結図



■ 呼称記号

D CC 66 GT

① ② ③ ④

- ① フランジ（鋳）形状コード（D：丸頭）
 ② 材質コード（CC ※規格表参照）
 ③ 寸法コード（※規格表参照）
 ④ リベットタイプ（GT）

■ CC 規格表

CC（スリーブ：オーステナイト系ステンレス / 生地、マンドレル：ステンレス高張力線 / 生地）

スリーブ径 W (mm)	下穴寸法 (mm)	寸法 コード	推奨締結板厚 G (mm)	l (mm)	L ^{※1} (mm)	D (mm)	H (mm)	M (mm)	強度 ^{※2} (kN)	
							丸頭		引張	せん断
4.8	4.9 ^{+0.1} ₀	64	3.2 ~ 4.8	12	14.5	9.5	1.7	3.2	5.4	4.5
		66	6.4 ~ 8.6	15	17.5				5.4	8.5

※ 1. L寸法は参考値です。 ※ 2. 強度は、当社規定の試験結果によるものです。

備考) (1) 規格寸法は性能向上のため、予告なく変更する場合があります。

(2) 締結板厚が、推奨板厚の範囲を超える場合や、下限値付近となる場合は当社にお問い合わせください。

■ 呼称記号の見方

D AS 53 □□

① ② ③ ④

① フランジ (鋳) 形状コード : 下記 (表1) 参照 (D: 丸頭 K: 皿頭 LF: ラージフランジ)

② 材質コード : 下記 (表2) 参照 (* AS の場合: スリーブ材質がアルミニウム、マンドレル材質がスチールを表す)

③ 寸法コード : 各規格表ページ参照

④ リベットタイプ : 下記 (表3) 参照 (FX/CP/GT/PL/PLX/HL) (*スタンダードタイプの場合は表示無し)

■ フランジ (鋳) 形状コード (表1)

コード	タイプ	形状	特長
D	丸頭		標準的なフランジ形状です。
K	皿頭		ワーク表面を平面状にする場合に使用します。 (ワークの皿もみ加工が別途必要となります)
LF	ラージフランジ		径の大きなフランジタイプです。 軟質材ワークの締結等にも適しています。

■ 材質コード (表2)

コード	スリーブ材質	マンドレル材質
AS	アルミニウム A5154 / A5052	スチール 硬鋼線
AA	アルミニウム A5052	アルミニウム 高張力線
SS	スチール SWCH	スチール 硬鋼線
CS	オーステナイト系 ステンレス	スチール 硬鋼線
CC	オーステナイト系 ステンレス	ステンレス 高張力線
AC	アルミニウム A5154	ステンレス 高張力線

■ リベットタイプ (表3)

タイプ	特長
スタンダード	様々な業界・用途で採用されている 最も標準的なブラインドリベットです。
FX	1サイズで広範囲の板厚に対応し、 締結作業性を向上します。
GT	大きなカール径を持ち、ワークを強く引き付けて 締結することが可能です。
CP	樹脂キャップを被せることにより、 防水性を持たせたリベットです。
PL	スリーブが4方向に大きく開き、 軟質材をしっかり保持して締結します。
PLX	マンドレル頭部を固定する為、 締結後の異音防止や簡易防水効果を実現。
HL	締結後のかしめ高さを低くすることで、 省スペース化を実現します。